

7 月季節の便り



ヤマガラ・家族：

この家族は親と子供が6羽です。父親？と子供が1羽いないため、母親があたりを見回しているのを見て、「上の枝にパパと〇〇ちゃんがいるよ」と子供が叫んでいるようです。

ヤマガラ・子育て：

(左) 親鳥がヒマワリの種を割って中身を出しているのを学習しているところで、この頃は中身を親からもらっていました。

(右) 数日経つと自分でヒマワリの種を割れるようになり、親子でヒマワリをつついていました。



カッコウ・オス：

オスどうしがバトルをしたりしてメスを追っかけて飛び立ったところです。

今年は残念ながら托卵相手のオナガの巢のありかが分からずじまいになりそうです。



チョウ・アオスジアゲハ・
合歓の木の花：

なかなか野鳥が現れないので、蝶が蜜を吸いにやってきたのを撮りました。

ホンセイインコ：

インコは桜の花や実などを食べますが、ヒノキ科針葉樹のサワラの芽や青い実をむしゃむしゃと食べていました。



メジロ・合歓の木：

メジロは水浴びをした後、日当たりの良い合歓の木の枝で羽を震わせて乾かしていました。

エナガ幼鳥・シジュウカラ幼鳥：

今年生まれのエナガ、シジュウカラ、コゲラ、メジロの幼鳥は混群となっており、あちこち飛び回って、水場にも水を飲んだり水浴びをしにやってきます。左のエナガの幼鳥はどっぷりと浸かっています。右のシジュウカラの幼鳥は羽の緑色の筋はまだ薄く、胸は少しクリーム色がかった白です。

